



こんにちは♪

日本共産党市議会議員

小野寺ゆきえです!

民主 苦小牧号外  
2026年  
4.19  
No.1137



## 共産党議員はみんな仲間

12日には安平町議選挙があり、3期目に挑戦する三浦恵美子さんが無事当選を果たすことが出来ました。3月にはむかわ町議選挙もあり、北村修さんと大松紀美子さんも当選できました。苦小牧地区の議員を1人も失うことなく、仲間の議席を守ることが出来ました。苦小牧から応援いただいたみなさん、ありがとうございました。

さて、13日に八王子市議会の38人の全議員による苦小牧市への表敬訪問がありました。全員の訪問は初めてです。八王子市と苦小牧市は、1973年に姉妹都市になり、続いて、日光市と苦小牧市は74年に姉妹都市になりました。八王子市と日光市も74年に姉妹都市になっています。つまり、3姉妹のような関係です。

八王子市議会と日光市議会は、毎年のように行き来しているのですが、さすがに苦小牧は遠いので来る

機会がなかったそうです。「それでは」と、各議員が旅費を2年間コツコツ積み立て、苦小牧に来てくれたそうです。

八王子市とのつながりは、みなさんもお存じのように、1800年に八王子千人同心が勇払へ移住したことから始まります。また千人同心は、1652年から「日光火の番」として日光山の防火と警備にあたってきた経緯があり、八王子市と日光市との姉妹都市につながっています。そして、千人同心のつながりから、苦小牧市と日光市も姉妹都市になりました。

13日の当日は会派の代表が、市役所9階のエレベーターホールで御一行様をお出迎えすることになっていました。八王子市議会の共産党議員は5人。私は、5人の顔写真と名前を頭にたたき込んで待ちました。しかし、次々とエレベーターから出てくる議員さんを見分けることができません。そんな時、1人の男性議員さんが私を見るなり、「仲間ですね」と声をかけてくれました。向こうも苦小牧の共産党議員の顔を覚えて来てくれたんですね。考えることは同じです。

懇談の時、5人とお話しをすることができました。感じたのは同じ空気感と親近感です。共産党はおなじ方針を持って活動する同志です。党の議員として、抱える悩みも喜びも共感できます。初めて会ったのに、仲間と感ずることができていいですね。「来年の市議選挙、頑張りましょうね」と激励し合い、握手を交わしました。